

しまねいきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp/>

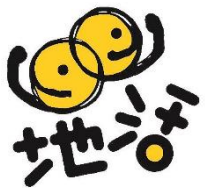
2019

11月号 Vol.139



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんが行く！」ボランティアに参加してみませんか？『島根いきいき広場』でまずは検索！
- P2. 新メンバー紹介、『中国ろうきん NPO 寄付システム』応募開始、しまね田舎ツーリズム「新規開業勉強会」開催
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人 株式会社 necco 梶谷 美由紀さん



第40回 地活っちゃん がいく！

ボランティアに参加してみませんか？

『島根いきいき広場』でまずは検索！



地震や水害などの災害だけでなく、地域課題解決の場面でもボランティアの力が一層必要とされています。「ボランティアには興味があるけど、どこで探したらよいかわからない」という人も、「ボランティアに来て欲しいけど、どこに呼びかけたらよいか」という団体もあるはず。『島根いきいき広場』では、ボランティア募集も応募もでき、両方のニーズに応えています！今回は、『島根いきいき広場』のボランティア情報を検索し、その中から1つ選んで、実際に体験し取材してきました♪

取材したボランティア内容

日時：令和元年9月30日（月）
（9:30～12:30頃で、都合の良い時間）
場所：中村元記念館（松江市八束町波入 2060）
内容：商品に値札を付け替える作業
（他に、蔵書整理やイベント運営など、
記念館の事業を支えるボランティアサ
ポーターを随時募集中！）
募集人数：2名 →合計4名参加
対象者：年代を問わず



▲ボランティア作業中



▲値札を付け替えた本

ボランティア参加者の声：

- ・自分で求めていくことで、すがすがしい！達成感がある！
- ・他の参加者と交流でき、楽しみや学びもある！
- ・自分の好きなことや興味があることで、役に立て、励みになる。

中村元記念館さん(受入れ)の声：

- ・ボランティアさんがいなかったら、800冊の値札の付け替えを2人でするところだった。手伝ってもらって、助かった。
- ・記念館の事業が認知されて、地元からも定期的にに来てもらえれば…。
- ・『島根いきいき広場』にボランティア募集を掲載して良かった！

「参加したい！」と思ったら、まずはこちら！

県民活動支援サイト Shimane IKIKI Hiroba
島根いきいき広場

島根いきいき広場は県民、企業、各種団体等の社会貢献活動への参加を応援するために作られたポータルサイトです。



島根いきいき広場



募集中のボランティア情報をチェック！
地区別・分野別でも検索OK。

- ・「ボランティアを求めている」という情報発信は必要！
- ・タイムリーな情報を届けていこう♪
- ・ボランティアに参加することで、団体や事業を知れるチャンス！



気になる情報はタイトルをクリック♪

- 申込方法、締め切り、場所等を確認！
- 対象者を定めているものもあるので、必ず内容をチェックしよう！

よくある質問はこちら→



財団からのお知らせ



10月より、地域活動支援課に新たな仲間が加わりました！宜しくお願いします！

新メンバー
紹介します



まえだ あやこ

前田 彩子 主任 (主担当:地域づくり・関係人口)

仕事のモットーは何ですか？

『前向きに。広い視野を持ってモノを見る！』

趣味(好きなこと)、休日の楽しみは？

『お店巡り(パン、スイーツなど)』

では、みなさんへ一言お願いします。

『10月から定住財団職員となりました。どうぞよろしくお祈いします！』



『2019年度中国ろうきんNPO寄付システム』応募開始！

中国労働金庫に普通預金口座を開設されている方々から、NPOの各活動分野に対して定期的に寄付されたお金を県内のNPOに配分することにより、広く県民とNPOをつなぎ、多様な活動を行う、NPOの基盤づくりを支援していくことを目的としています。県内のNPO法人のみならず、ご応募お待ちしております！

【島根県の寄付配分状況】

中国ろうきん寄付システム	応募団体数	寄付団体数	寄付金額合計
2016年度	37	25	150万
2017年度	35	24	145万
2018年度	51	28	165万

★島根県内の寄付額は、中国5県で**NO1**です！

★島根県内の寄付者が**1000人**を超えました！

昨年度は**51**法人から応募があり、**28**法人に寄付金合計**165**万円を配分致しました！



2019年度 中国ろうきんNPO寄付システム

- 締切日：令和元年11月29日(金)16:00 必着
- 内容：中国労働金庫を通じて寄せられた寄付金を県内のNPO法人に配分することで、活動や基盤づくりを支援します。
- 対象：島根県内のNPO法人
- 配分金額：1団体5万円(一部10万円)使途に制限は設けません。
- 問合せ先：(公財)ふるさと島根定住財団
TEL:0852-28-0690 (担当：八十・吉留)
▶応募用紙はダウンロードできます。
<https://furefure-shimane.jp>



＜応募にあたって＞

- ☑まず、定款を確認し、どの分野に応募できるか法人内で話し合しましょう。
- ☑「CANPAN」に登録している内容が最新のものか確かめましょう。
- ☑**だんだん認証レベル②**の法人は、応募申請用紙の記入が省略できます。
・添付資料も省略可能。申請された分野に関する資料(パン等)10部の添付は必要です。
- ☑**ベーシック評価**を受けている法人は、さらに1万円が追加配分されます。

※詳細は募集要項をご覧ください。



しまね田舎ツーリズム

新規開業勉強会を開催しました！

田舎体験を通じて、地域住民との交流を行う、しまね田舎ツーリズムの活動。新たに民泊をはじめられた方や、長年に渡り体験受け入れを行っている方、これから活動したい方などが集まって、新規受入の勉強会を行いました。

参加者の声

- ・実際に民泊を受入れている施設を見学しながら、手続きの話が聞けて良かった。
- ・他の人がどのような体験を提供しているのか、知ることができた。



▲民泊施設の紹介



▲体験受入の意見交換

しまね田舎ツーリズムの
ポータルサイト
「おいでよしまね」
<http://www.oideyo-shimane.jp/>



今月の和歌

作り手の 顔を知りたる ほうれん草 売れ行き案ず 午後からは雨 (兵庫県西脇市 大江 美典さん)
第4回農業・農村はかっこいい！和歌募集 秀作作品



キリン・地域のちから応援事業

- 締切日：令和元年10月31日(木)当日消印有効
- 対象：4名以上のメンバーが活動する団体、グループ(障害者・高齢者・子ども・地域活性等を推進、支援する団体)
- 対象事業：(1)子ども・子育て世代の福祉向上(2)シルバー世代の福祉向上(3)障害や困りごとのある人・それらを支える人の福祉向上(4)地域やコミュニティの活性化に関わるもの
- 助成金額：30万円上限/件(総額4,700万円)
- 問合せ先：(公財)キリン福祉財団事務局
TEL:03-6837-7013 FAX:03-5343-1093
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4145>



2020年度 年賀寄付金配分団体

- 締切日：令和元年11月8日(金)当日消印有効
- 対象：社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人、NPO法人で「お年玉付郵便書等に関する法律に定められた10の事業を行う団体。(特別枠：営利を目的としない団体)
- 対象事業：(ア)活動・一般プログラム(イ)活動・チャレンジプログラム(ウ)施設改修(エ)機器購入(オ)車両購入他、特別枠あり
- 配分金額：500万円上限/件((イ)のみ50万円)
- 問合せ先：日本郵便株式会社総務部内年賀寄付金事務局
TEL:03-3477-0567
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4136>



子どもゆめ基金助成

- 締切日：令和元年11月12日(火)消印有効(電子申請26日)
- 対象：社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しないが、地域で青少年教育に関する活動を行う民間団体
- 対象事業：①子どもの体験活動(自然の中でのキャンプ、科学実験教室など)②子どもの読書活動(読み聞かせ会など)③子ども向け教材開発・普及活動(デジタル教材など)
- 助成金額：個別の助成活動に対する助成金の額は、予算の範囲内で、審査委員会の議を経て決定
- 問合せ先：(独)国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部助成課
TEL:0120-579081(平日9:00~17:45)
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4135>



2020年度 環境市民活動助成

- 締切日：令和元年11月15日(金)当日消印有効
- 助成内容：①【活動助成】自然環境保護など市民が主体となって行う環境活動の活動資金を1年間支援：100万円上限/件(任意団体は50万円)②【NPO自立強化助成】安定的に活動を継続できる自主事業の構築・確立をめざすNPO法人に事業資金・専従職員の人件費・事務所家賃を原則3年間支援：400万円上限/件(年間)
- 問合せ先：(一財)セブン-イレブン記念財団
TEL:03-6238-3872 FAX:03-3261-2513
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4141>



第2回 2019年度地域づくり応援助成

- 締切日：令和元年11月29日(金)当日消印有効
- 対象：県内のNPO法人、民間団体やグループ(構成員5名以上)、商業法人等
- 対象事業：団体の立ち上がり期の活動や新たな事業展開を図る活動(本格的規模拡大・グレードアップ等)で、継続的な実施が見込めるもの
- 助成金額：30万円以上150万円以下(対象経費の2/3以内)
- 問合せ先：(公財)ふるさと島根定住財団地域活動支援課
TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4143>



2020年度助成 (公財)三菱UFJ信託地域文化財団

- 締切日：令和元年11月30日(土)消印有効
- 対象：永年地域文化の振興に寄与してきた団体(地域の音楽・美術・演劇・伝統芸能において努力している団体)
- 対象事業：国内の団体・法人が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた公演・美術展等(2020年度に開催、会期が開始するもの)
①音楽部門②美術部門③演劇部門④伝統芸能部門
- 問合せ先：(公財)三菱UFJ信託地域文化財団事務局
TEL:03-3272-6993 FAX:03-3272-6994
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/4124>



宝探しをしよう！ スコア・オリエンテーリング

- 開催日時：令和元年11月10日(日)10:00~11:00(60分)
受付8:30~ 競技説明9:30~
- 内容：地図とコンパスを使って制限時間60分にできるだけ多くのチェックポイントを通り、ポイントの得点の合計得点で順位を競うスポーツです。
- 申込〆切：令和元年10月31日(木)までにFAX・郵送にて申込
- 場所：さくらおろち湖自転車競技施設
- 費用：1チーム1000円(当日参加は1チーム2000円)
- 問合せ先：さくらおろち湖ロゲイニング大会実行委員会事務局
TEL:0854-45-9222 FAX:0854-45-9223
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/4072>



2019秋 みさと・みちくさ日和

- 実施期間：~令和元年12月1日(日)まで
- 内容：美郷町の彩り豊かな秋を満喫し、体験できるプログラムを実施します。【三瓶往来そばで十割そばを打つ】【カメラ片手に湯泡フォト散策】【千原温泉の湯に癒されそばを打ち食べる♪美肌体験】【有機保湿クリームをつくる】【陶芸体験コーヒータイム5点セット作り】など
- 申込方法：受付は先着順(申込最新情報はHPで確認可)
- 問合せ先：美郷町観光協会(土日祝除く)
TEL:0855-75-1330 FAX:0855-75-1260
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/4073>



絶やさない「さんべの灯」

「100年先の三瓶に子供達の笑い声を」をテーマに、三瓶山西の原で「山の駅さんべ」を運営し、食を中心に三瓶のワクワクを発信している株式会社necco。2015年に設立し今年5年目を迎えた法人だ。創業メンバーでもある梶谷さんは、今年8月に2代目の代表に就任した。

大田市三瓶町出身の梶谷さんは高校生の頃、大田市での暮らしに閉塞感を持っていた。大田高校卒業後は島根を出たいという一心で上京。大学在学中から歌の仕事をはじめた。結婚後はフリーランスとなり、3人の子供にも恵まれ、子育て、時々声の仕事という何不自由ない暮らしをしていたが転機がおこる。2011年3月11日の東日本大震災だ。この震災と原発事故が東京での暮らし、子育てを改めて考えるきっかけとなった。東京で会社を営む夫を残し、子供達を連れて大田市三瓶町へUターンした梶谷さん。以後8年、島根生活がメインの2拠点暮らしを続けている。

移住して間もなく、幼馴染に誘われ軽い気持ちで入ったのが、三瓶の農業や食に関心を寄せる女性グループ「さんべ女子会」、neccoの前身となるグループだった。会では、三瓶山に畑を借り、おばあちゃん世代から畑仕事を学ぶ等順調な活動をしていたが、さんべ女子会にも大きな転機が。西の原レストハウス(現：山の駅さんべ)に、指定管理者の不在で閉鎖という話があがっ

た。「レストハウスは西の原に1軒しかなく、三瓶山観光の入り口でもある。子供の頃から馴染みのある建物の灯を消したくない」と、さんべ女子会有志で法人化を決め、役員も株主も全て女子会有志の(株)neccoを設立。2015年、西の原レストハウスの指定管理者となり同年4月にオープンした。

三瓶産の食材を中心に提供するため、地域の酪農家や農家と交渉し、三瓶放牧牛のメニューや生乳を使ったアイス等を提供できる店としてスタートした。しかし、営業を始めてみると、レストハウス=休憩所であるが、「レストラン」と間違われることが多く、食事以外の方が入りづらいという声があがった。2年ほど営業した頃「道の駅のように誰もが立ち寄れる場所にしては」というスタッフの提案から「山の駅さんべ」と改名。地域おこし協力隊メンバーと図書スペースをオープンさせたり、原っぱ遊びグッズを充実させるなど、休憩所の要素も充実させ、最近では集う場として山の駅を利用する方も増えてきた。交流会をしたいという希望があれば、夜はビュッフェ営業をすることも。さらには、地域の方から祭り用のオードブルやお弁当等の注文、地元の小学校からは給食のない日にケータリングの注文が入るようになった。

「日々同じことのない1000本ノックのような日々ですが楽しいです」と嬉しそうに語る梶谷さん。来年2月で設立から丸5年。neccoの活動は様々な層の方に受け入れられてきたようだ。「今後も三瓶の楽しみ方を発信したい。すでに三瓶は面白い場所。地域の人とも一緒に、三瓶に人がいる風景を当たり前にするように盛り上げたいですね」と梶谷さんの表情は明るい。neccoによる三瓶のワクワクづくりはますます加速しそうだ。(M)



株式会社 necco 代表 梶谷 美由紀 さん

1971年島根県大田市生まれ。大田高校を卒業後、進学のため上京。東京学芸大学在学中よりアニメソング歌手、CM ナレーターとして活躍。2011年、東日本大震災を機に出身地である大田市に子ども達と共にUターン。今年8月より(株)necco 二代目代表として活動している。また、東日本大震災の避難者らが安心して島根で暮らせるようにと立ち上げた任意団体「311ご縁つなぎネットワーク わっकारおしまね」の代表としても活動している。

主な活動

(株)necco が指定管理者となった「山の駅さんべ」の運営を行う。三瓶の美味しいものを発信したいと地元食材をたっぷり使った「お母さん定食」が気取らない美味しさで好評。



▲「シェフ」でなく「シュフ」がつくる「お母さん定食」

県内 NPO 情報 R1.8.31 現在

1	県内NPO法人数	全体	288
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		61
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	46
		内レベル2	34

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

[松江事務局]

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692

E-mail: chiiki@teiju.or.jp

[石見事務所]

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク

浜田2階 石見産業支援センター「いわみびらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp

